

Ⓑ

6

小論文

時間 120分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはならない。
2. この問題冊子は10ページである。印刷不鮮明の箇所などがある場合には、監督者に申し出ること。
3. 解答用紙の指定欄に必ず受験番号を記入すること。
4. 解答はすべて別紙の解答用紙に横書きで記入すること。
5. 解答用紙の評点欄には何も記入しないこと。
6. 解答用紙は持ち帰らないこと。

<資料>は、玉手慎太郎「強い制度志向と倫理のアウトソーシング」(『現代思想』2023年1月号)の一部である。資料を読んで、下記の設問に答えなさい。

(1) 下線部①「そこでの一つの対話が、特に強い印象を筆者に与えた」のはなぜか。その理由を説明しなさい。

(1行20字詰め、10行以内)

(2) 下線部②「別の事例」における筆者の違和感について、資料に示された事例に即して説明しなさい。

(1行20字詰め、20行以内)

(3) 下線部③「強い制度志向および倫理のアウトソーシング」について説明した上で、そのどこに問題があるのか、筆者の見解を説明しなさい。

(1行20字詰め、30行以内)

(注意)

解答にあたっては、解答用紙の1マスに1字を使い、句読点、引用符、括弧などはいずれも1字として扱うこと。ただし、算用数字およびアルファベットは1マス2字とする。書き出しおよび行を改めたときには、1マス空けること。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題からお見せすることができ
ませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題からお見せすることができ
ませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題からお見せすることができ
ませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題からお見せすることができ
ませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題からお見せすることができ
ませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承願います。

令和6年度入学試験 小論文「出題意図」

(入試情報公開用)

行政政策学類 一般選抜 前期日程

本問題は、玉手慎太郎「強い制度志向と倫理のアウトソーシング」(『現代思想』2023年1月号)の一部を資料として用い、受験生の読解や要約の力、論理的思考力や論述力を問うものである。

資料において筆者は、まず自動運転に関する倫理的な議論における自らの経験を紹介し、そこで感じた違和感の内実について、消費主義的なSDGsおよび新型コロナウイルス感染症対策の事例を通して、その構造を倫理的な観点から読み解いている。強い制度志向と倫理のアウトソーシングに特徴づけられる統治の手段としての倫理学においては、善さの実現がシステムの問題として扱われ、人間一人ひとりにとっての善を論じる機会が失われてしまうのではないかという問題意識が示されている。

設問(1)は、自動運転の倫理に関する議論において筆者が感じた「違和感」の所在について説明させるものである。

設問(2)は、消費主義的なSDGsおよび新型コロナウイルス感染症対策を倫理学の観点から論じる際のスタンスについて、筆者がどのように捉えているかを説明させるものである。

設問(3)は、筆者が事例を総合的に考察して言語化した二つの論点について、その内容を説明した上で、筆者がそれらをどのように捉えているのか、筆者の違和感の内実はいかなるものなのかを説明させるものである。